

Multiskan FC 設置手順書

マニュアル番号: N07710

文書番号 SMMSFC20220328

本書は簡易ガイドです。詳細な使用方法については英語版 Multiskan FC User Manual をご参照ください。

1. Multiskan FC の設置

納品時の作業についてのご紹介です。

開梱

- ① Multiskan FC は段ボール 2 箱(大・小)で納品されます。

もし PC を同時購入した場合は、さらに別箱にて納品されます。



- ② 大箱を開梱します。

- Multiskan FC 本体
- 付属品の箱
- ビニール袋(書類・ソフトウェア)
- 箱外添付ビニール袋(保証書、ラベル等)



- ③ 箱外添付ビニール袋から、必ず保証書、ラベル等を取り出します。



- ④ 設置場所に本体を置きます。

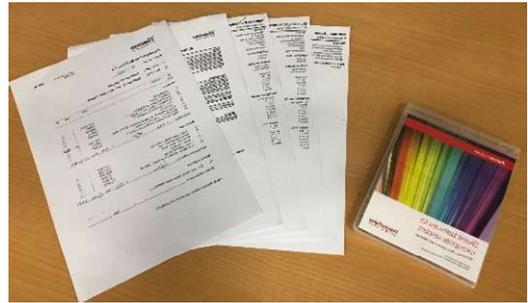
使用時に本体よりプレートキャリア(測定プレート載せるパーツ)が前面に出ます。

破損を防ぐために、10cm 程度スペースを取って設置することをお勧めします。



⑤ 大箱に入っていたビニール袋の中身を確認します。

- パッキングリスト(シリアル番号記載)
- USB メモリ 2 本入り
 - ・SkaniIt ソフトウェア
 - ・ユーザーガイド



⑥ 大箱に入っていた付属品の箱を開梱します。

- 電源コード
- フィルターボックス
- USB ケーブル
- 六角レンチ、ドライバー 2 本(-/+)
- 96 ウェルプレート
- AC アダプタ



⑦ 小箱を開梱します。

- セーフティキット(マニュアル類)
- 電源コード(PSE マーク付き)
- ノート PC(本体と同時購入時のみ)



以後の作業は、巻末の“納品時チェックリスト”を併せてご参照ください。

ラベルの貼り付け

- ① 大箱外側に添付のビニール袋よりラベル 3 枚を取り出して、必要情報を記載します。

- ・警告ラベル
- ・保護設置ラベル
- ・装置 ID ラベル(型番とシリアルを記載、設置番号欄はご自由にご活用ください)



- ② 本体に貼り付けます。
- 警告ラベル→左側面に貼る。
- 装置 ID ラベル→右側面に貼る。
- 保護設置ラベル→背面に貼る

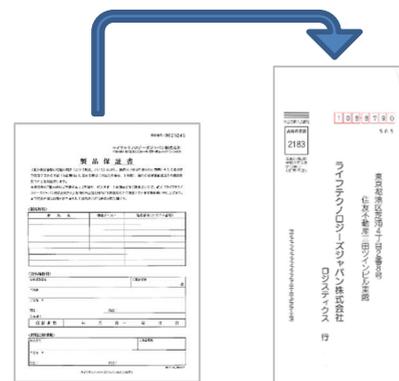


保証書の記載、返送

- ① 大箱の外側に添付されたビニール袋より保証書を取り出し、必要な項目を記載します。シリアル番号は、ソフトウェアと同封されている書面(パッキングリスト)に記載されています。



- ② 一枚目の保証書のライフテクノロジーズジャパン株式会社控え(白色)を切り取り、同封の封筒に入れて、ポストに投函します。
- お客様控え(黄色)は、お手元に大切に保管してください。



2. セットアップ

納品時に行う Multiskan FC のセットアップ手順をご紹介します。

トランスポートロック(輸送ロック)の解除

- ① 本体左側面にあるランプフィルターホイールチャンバーカバーを開きます。

注意: 機器の電源を入れる前に実施します



- ② 機器付属の六角レンチで、トランスポートロックを十分に回します。



- ③ トランスポートロックを手で引き抜きます。



- ④ これでトランスポートロックの解除は完了です。チャンバーカバーを閉じます。トランスポートロックは機器移設の際に必要になります。大切に保管してください。



フィルターホイールの装着

- ① 本体左側面にあるランプフィルターホイールチャンバーカバーを開きます。

注意：別売のフィルターを購入した場合は、フィルターホイールに追加する必要があります。手順は「フィルターの追加」の項目をご参照ください。



- ② フィルターボックス(黒い小箱)から、フィルターホイールを取り出します。

注意：フィルター表面を触らないでください



標準フィルター3枚が装着されています

- ③ フィルターホイールを本体に装着します。
ホイールに数値が書いてある面を外側にして装着すると、磁力で固定されます。
もし磁力ではじかれる場合は逆向きです。正しい向きで装着してください。



- ④ ランプフィルターホイールチャンバーカバーを閉じます。これでフィルターホイールの装着は完了です。



ケーブルの接続

- ① 電源コードと AC アダプタを接続します。
PSE マーク付き 3 ピン仕様のみ使用しま
す。
もう一方はヨーロッパ仕様の電源コードなの
で、廃棄しても問題ありません。



3 ピン



奥までしっかり
差し込みます

- ② 本体の電源スイッチが OFF になっているこ
とを必ず確認し、背面の電源コネクタに電源
コードを接続します。



電源スイッチ
OFF

- ③ 【PC を接続する場合のみ】
PC を接続して使用する場合は、PC 用 USB
ポートに USB ケーブルを接続します。

注意: PC に SkanIt ソフトウェアを
インストールしてから接続してください



PC 用 USB ポート 電源コネクタ

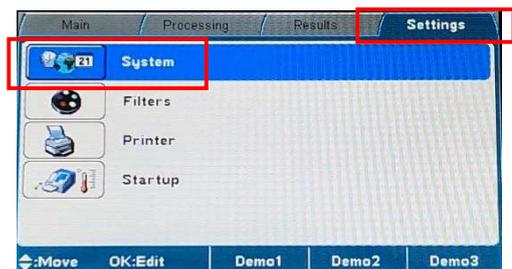
起動の確認

- ① 本体背面の電源スイッチを ON にします。
起動時に機器の自己診断が行われます。
自己診断に問題がなければ、メイン画面が表示されます。

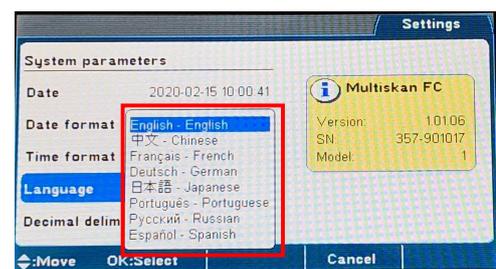


言語の設定

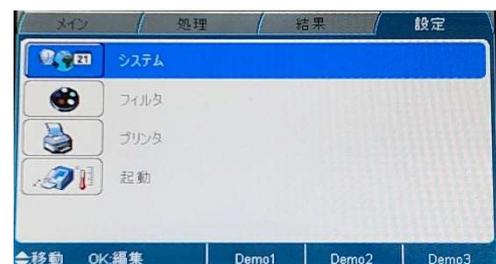
- ① 納品時の画面は英語表記のため、日本語表記に変更します。左右キー  で **Setting** タブを表示させます。
- ② **System** を選択し、**OK** を押します。



- ③ **Language** を選択し、**OK** を押します。
- ④ 選択可能な言語のリストが表示されます。日本語を選択し、**OK** を押します。ディスプレイの言語表示が変更されます。

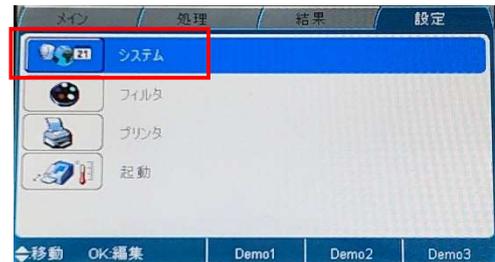


- ⑤ F2 キー  (閉じる) を押してメニューを閉じます。これで日本語への変更は完了です。
測定データを USB メモリに保存する際のデータファイルも、日本語に変更されます。



日付・時刻の設定

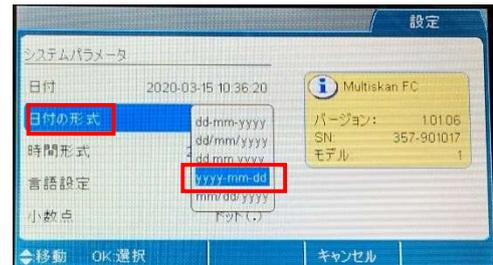
- ① 時刻を日本時間に合わせます。
左右キー  で設定タブを表示させます。



- ② システムを選択し、**OK** を押します。

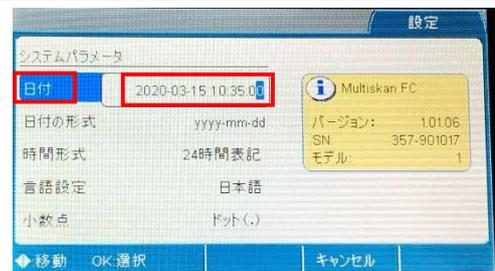
- ③ 日付の形式を選択し、**OK** を押します。

- ④ yyyy-mm-dd を選択し、**OK** を押します。

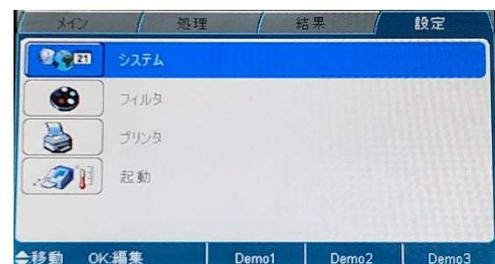


- ⑤ 日付を選択し、**OK** を押します。

- ⑥ 現在の日付・時刻を数字キーで入力し、**OK** を押します。



- ⑦ F2 キー  (閉じる)を押してメニューを閉じます。これで日本時間への変更が完了です。
測定データのログ情報にも、新しく設定した日付・時刻が適用されるようになります



3. フィルターの追加

別売のフィルターを装着し、Multiskan FC に設定する手順です。

(Multiskan FC は、購入時 3 枚のフィルターが装着されています (405, 450, 620nm))

- ① 本体の電源を Off にします。

左側面にある、ランプフィルターホイールチャン
バーカバーを開きます。



- ② フィルター表面に触れないように、フィルターホ
イールスロットからフィルターホイールを取り出
します。

フィルターホイールは磁力で固定されており、手
で取り出すことができます。



- ③ フィルターホイール上の 4 個のねじを外しま
す。

Multiskan FC 納品時に同梱されているドライバ
ーを利用できます。



- ④ ねじを外すと、右写真の様にフィルタースプリ
ングを外すことができます。

フィルターのポジション番号は右図の通りです。



- ⑤ 新しいフィルターを、フィルターホイールの空きポジションに追加します。フィルター側面の矢印が上向きになる様に挿入してください。



- ⑥ 右図では、フィルターホイールのポジション番号:4番にフィルターを挿入しました。



- ⑦ フィルター Springs を元の位置にセットして、4 個のねじで固定してください。



- ⑧ フィルター番号が外側になる様に、フィルターホイールをスロットに差し込みます。フィルターホイールの位置は本体起動時に自動調整されます。
なおスロットに入れる際に磁力ではじかれる場合は、ホイールが逆向きです。正しい向きでセットしなおしてください。



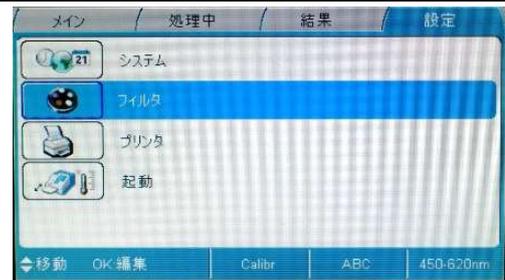
- ⑨ ランプフィルターホイールチャンバーカバーを閉じます。



- ⑩ 追加したフィルターの情報を、Multiskan FC にも設定します。本体背面の電源を入れます。



- ⑪ 左右キー  で設定タブを表示させます。
フィルターを選択し、**OK** を押します。



- ⑫ フィルターホイールの図が表示されます。
左右キー  で新たにフィルターを追加したポジションを選択し、**OK** を押します。



- ⑬ 追加したフィルターの波長を数値キーで入力して、**OK** を押します。

- ⑭ F1 キー  (確定) を押します。
画面が切り替わったら、フィルターの追加設定は完了です。

Multiskan FC 納品時チェックリスト

1. 開梱、設置

項目	規格	チェック	備考
警告シール	本体左側面に貼る	<input type="checkbox"/>	
装置 ID ラベル	型番とシリアル番号を記載、本体右側面に貼る ("設置番号"欄はご自由にご活用ください)	<input type="checkbox"/>	
保護設置ラベル	本体背面に貼る	<input type="checkbox"/>	
保証書	型番/シリアル番号/納品日/顧客情報を記載 白色の封筒に入れて郵送する	<input type="checkbox"/>	

2. セットアップ

項目	規格	チェック	備考
トランスポートロックの解除	トランスポートロック(輸送ロック)を取り外す	<input type="checkbox"/>	
フィルターホイールの装着	必要なフィルターをホイールに装着し、本体内にフィルターホイールをセットする	<input type="checkbox"/>	追加フィルターを購入した場合は、ホイールへ追加する
コード接続	AC アダプタと電源コードをつなぎ、本体背面の電源コネクタに接続する	<input type="checkbox"/>	電源コードは日本仕様の 3 ピンタイプを使用

3. 初期設定

項目	規格	チェック	備考
起動の確認	電源を ON にし、自己診断が正常に終了する	<input type="checkbox"/>	
言語の設定	日本語に変更する	<input type="checkbox"/>	
日付・時刻の設定	現在の日付・時刻に変更する	<input type="checkbox"/>	
フィルター設定	フィルターホイールに設置されているフィルターを内部ソフトウェアに登録する	<input type="checkbox"/>	追加フィルターを購入した場合のみ行う

以上

Limited product warranty

Life Technologies Corporation and/or its affiliate(s) warrant their products as set forth in the Life Technologies' General Terms and Conditions of Sale found on Life Technologies' website at www.thermofisher.com/us/en/home/global/terms-and-conditions.html.

If you have any questions, please contact.

Translated from the English Publication Number N07710.

For Research Use only. Not for use in diagnostic procedures. ©2020 Thermo Fisher Scientific Inc. All rights reserved.
All trademarks are the property of Thermo Fisher Scientific and its subsidiaries unless otherwise specified.
研究用にもみ使用できます。診断目的およびその手続上での使用はできません。
記載の社名および製品名は、弊社または各社の商標または登録商標です。
希望小売価格、製品の仕様、外観、記載内容は予告なしに変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。
標準販売条件はこちらをご覧ください。 thermofisher.com/jp-tc

サーモフィッシャーサイエンティフィック ライフテクノロジーズジャパン株式会社

本社：〒108-0023 東京都港区芝浦 4-2-8

テクニカルサポート ☎ 0120-477-392 ✉ jptech@thermofisher.com

オーダーサポート TEL：03-6832-6980 FAX：03-6832-9584

営業部 TEL：03-6832-9300 FAX：03-6832-9580

 [facebook.com/ThermoFisherJapan](https://www.facebook.com/ThermoFisherJapan)

 [@ThermoFisherJP](https://twitter.com/ThermoFisherJP)

www.thermofisher.com

ThermoFisher
SCIENTIFIC